

平成29年度の愛知県人権啓発事業

人権ユニバーサル事業in豊橋

「人権ユニバーサル事業」とは、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、外国人、障害のある人、性的少数者に関する人権問題をテーマに、NPO法人等との連携協力の下、全国各地で様々な事業を実施するもので、愛知県では、平成29年度に初めて開催しました。

今回は「外国人と人権」をテーマとして、NPO法人多文化共生リソースセンター東海と連携し、豊橋市において、様々な事業を実施しました。

平成29年11月3日には、アイプラザ豊橋で、外国の絵本の読み聞かせなど行う「絵本のひろば」や「多文化映画祭」を実施しました。また、12月21日には、穂の国とよはし芸術劇場PLATで、映画「HAFU」の上映や、NPO法人多文化共生リソースセンター東海代表理事である土井佳彦氏の講演のほか、愛知県内で外国人と関わる活動・業務等をされている5名の方をお招きして、パネルディスカッションを開催しました。

イベントに参加された方からは、「私の毎日の中で、出会うことのない人たちのお話と聞いていましたが、私の住んでいる町の中で起きているという認識が変わりました。」「多様性を受け入れることが大事だと思う。」などの感想が寄せられました。

また、人権週間にあわせて、外国人の人権を啓発する「コースター」を作成し、豊橋市内の飲食店等で配付しました。



絵本のひろば



「外国人と人権」パネルディスカッション



啓発コースター

あいち人権講演会in名古屋

平成30年1月25日に開催した「あいち人権講演会in名古屋」では、映画「光」(監督・脚本:河瀬直美)の上映、その後、株式会社情報文化総合研究所代表取締役所長、武蔵野大学教授である佐藤佳弘氏の講演会「インターネットと人権」を行いました。

講演会では、インターネットに関する現状や被害者にも加害者にもならないための方法などを講義いただき、イベントに参加された方からは、「自分が知らない間に被害者になってしまうことは恐ろしいと思った。」「とても参考になった。10代の若い方へ聞かせたい内容だった。」などの感想が寄せられました。



「インターネットと人権」講演会

今年度も開催しますので、ぜひお越しください。

